

公立保育園の耐震化建替えにかかる経費負担比較（公設・民設）

<前提>

- ・ 建築面積1,000㎡・定員120人の現園舎を解体し、仮設園舎で保育を実施。
- ・ 鉄筋コンクリート造・建築面積1,200㎡の新園舎を建設し、定員を150人に増員。
- ・ 新園舎は公設・民設ともに同様の建物とする。

(単位：千円)

項目	事業費	備考
解体費用	30,000	30,000円/㎡
仮設費用	95,000	85,000円/㎡+外構工事10,000千円
新園舎建設費	278,400	232,000円/㎡（RC造）
設計監理費	22,272	工事費の8%（設計5%・監理3%）
設備備品整備費	21,600	直近の120人定員の新設園を参考
合計	447,272	

※単価は財団法人建設物価調査会の資料による

経費負担内訳

(単位：千円)

区分	公設	民設	備考
国	0	73,340	平成20年度単価
市	447,272	291,670	一部に市債充当
法人		82,262	
合計	447,272	447,272	

